

石田 満恵
ISHIDA Mitsue

■ 専門分野

サステナビリティ経営、CSR、CSV、戦略的アライアンス論

■ 指導可能な研究テーマ

サステナビリティ経営、CSR、CSV、戦略的アライアンス論に関する研究

■ 過去に指導した学生の修士論文題目

2025 年度着任のため、該当なし

■ 修士論文作成のための必読文献リスト

学生の研究テーマによって異なるため、入学後にアドバイスをを行う。ただし、サステナビリティ経営に関する基本的な仕組みを理解するため、次の文献を読むことは必要となる。

[1] 日本経営倫理学会編著（2023）『経営倫理入門：サステナビリティ経営をめざして』文眞堂。

[2] 高浦康有・藤野真也（2022）『理論とケースで学ぶ：企業倫理入門』白桃書房。

[3] モニターデロイト（2018）『SDGs が問いかける経営の未来』日本経済新聞出版社。

[4] 谷本寛治（2020）『企業と社会：サステナビリティ時代の経営学』中央経済社。

[5] 國部克彦編著・神戸 CSR 研究会編（2017）『CSR の基礎：企業と社会の新しいあり方』中央経済社。

[6] 蟹江憲史（2017）『持続可能な開発目標とは何か』ミネルヴァ書房。

■ 修士論文作成に向けた履修推奨科目

サステナビリティ経営特論

生態会計特論

企業環境マネジメント論

企業と社会特論

その他の経営学・グローバルビジネス分野提供科目

■ 博士課程後期での研究指導実績

【過去に指導した学生の博士論文題目（学位取得年月）】

2025 年度着任のため、該当なし

■ その他

本研究室では、企業が社会価値を創出しながら、同時に経済価値を創出する経営のあり方である、サステナビリティ経営について、幅広い視点から研究を行っています。そのため、企業とサステナビリティに関する多様な研究テーマ（例：企業と環境、企業と人権、企業と地方創生、企業と福祉等）を歓迎します。